

三都美術館の独り言

清水 良夫

△NHK大阪文化センター編成委員▽

第一回 大阪市立東洋陶磁美術館
第二回 京都藤井有鄰館
第三回 神戸市立博物館

梅田にあるNHK大阪文化センターが、右プランで「美術館めぐり」の会員を募集したところ、定員40名中、大阪市内在住3名。これに対し、豊中・堺各6、西宮5神戸4であった。もちろん、この数字を以て大阪市民の美術的関心を即断することはできないが、思わずつぶやいてしまった。
「どないなってるんのやろ」
牽強付会のそりを恐れず、あえて京阪神三都市の美術館を、各都市の特性と重ねながら考えてみた。



神戸市立博物館

大阪は、やはり経済活動重点で

美術・美術館のことは京都に任せておけばよいという風潮が、なかったといえるだろうか。その中で交通至便、市民の憩いの場である中之島公園に、所蔵品（旧安宅コレクション）・施設共に、全国屈指の美術館が誕生したことは、大へん喜ばしい。しいて難クセをつければ、入口のドアが黒い硬質ガラスでできており、内部を伺い知ることができない。ちょうど、黒いサンダースをかけた人の前で、相手の眼の表情が分らない時に感じるような、いささかの不安と緊張を覚える。むしろ、天王寺美術館や京都市美術館のように、看板・ポスターがベタベタ並んでいる方が、サンダルばきでも入れるように思う。

さて、その京都だが、確かに国立博物館をはじめ、岡崎周辺には先述の藤井有鄰館を含めて、国公立四館を数える。そのほか市中には民間の美術館・資料館も散在している。しかし、その多くは、所蔵品・収集品を並べて見せているにとどまり、それらを活用したユニークな企画・活動に乏しい。「見たい人は勝手に来やはったらよろし」では、「先祖の遺産の利

息で食べたはるのか」と、イケズの一つも云いたくなる。

ともあれ、一般に、芸芸員と入館者との接触の度合が少くはないだろうか。回数は少くとも、列品解説などの機会を通じて交流を図ってほしいように思う。

神戸——「神戸市史」の中に、興味深い数字を見つけた。明治22年から大正7年にかけての三十年間の人口増加率である。当時、大阪20%、京都14%に対し、神戸は30%と、六大都市のトップを占めた。第一次大戦による好況が背景にあったにせよ、幕末の小さな港町が維新後半世紀で大都市に成長したことは驚異である。海外との経済的文化的交流は、開かれた市民性を培ってきた。新しい文化の創造は、常に異質なものととの出会いから始まる。日本のルネサンスといわれる桃山文化がそうであったように——。伝統や旧習に縛られず、大胆に発想し、行動する美術館・博物館であってほしいものである。

檀上副館長の「お高くとまり、専門家を対象とするような従来の伝統的博物館は、当館では入博物館入りVしてもらっております」（博物館だよりNO・3）に、全面的賛意を表したい。

如何です。いっそ切符売場を奥へ引っこめて、美術館には珍しい中央ホールを、コミュニケーション・サロン兼多目的ホールに開放しては？ 神戸っ子のデパート新名所として定着するかも——。



●さわやかインタビュー

いきいきしたあすの
ひょうご子を育てる井野 辰男さんを訪ねて
〈兵庫県教育長〉

兵庫県は、「教育・文化をすすめる」ことを、県政の大きな柱のひとつとして推進している。なかでも、最も重要な課題である、あすの社会を担う児童生徒の育成を行政面から支える井野辰男・兵庫県教育長をお訪ねした。

個性豊かな人づくりをめざす学校教育を

――昭和57年度から高等学校の学習指導要領が改訂され、必修科目の単位数が47から32に減ったポイントは。

井野 必修科目の単位数が減って選択科目の単位数が増やせるようになったわけです。というのは、ご存じのとおり兵庫県では約94%の生徒が国公私立の高校へ進学します。そうすると、普通科に入学したけれど家庭科の勉強をもっとしたいという生徒、会計、簿記、コンピュータなど商業科の勉強をもっとしたいという生徒、数学は得意だけれど国語や英語は苦手な生徒など実にいろいろなんです。また、私たちは外国語というもう英語みたいな決めておりますが、生徒の希望を聞きますと仏語、独語、中国語とか出てくるんです。そこで、できるだけ自分の希望する勉強ができるようにしてやろうとい

うことで、各学校で校長さん、先生方が随分創意工夫をしてくださいますね、今、兵庫県ではかなり選択ができるような教育課程を組んでるんですよ。全国的にも兵庫県が最先端をいってるんじゃないかと思いますね。

生徒のニーズに応えるということですね。

井野 そういうことです。94%もの生徒が高校へ進学するので、今までも数学や国語や英語の勉強が中心で、それ以外はいいんだ、という考え方ではね。やはりもう少し弾力的で柔軟な体制でなければいけないということで、各学校にも協力していただいて努力していきたいと思っています。

――なかなかユニークですね。

井野 その他に、今年の4月から県立高校に特色ある学科を新設しましたね。西宮高校に音楽科、明石高校に美術科、芦屋南高校に国際文化科、ここでは、英語だけでなく他の言語も含む外国語を主としており、海外から帰って来た子供も日本で育った子供も入れるということで希望者が大変多いですね。もう一つは、姫路商業高校に情報科学科を設置してコンピュータのハード面、ソフト



手づくりのイカダに乗って白鯨と戦う一サマースクール「野性への挑戦」(県立雄野台生涯教育センターで)

面の両方から勉強ができる学科にしましたが、これも希望者が多かったですよ。だから、こういった特色のある学科、中学校から進学してくる生徒の皆さんが希望するような学科をこれからも考えていかなければならないと思っております。

——いわゆる「個性を伸ばす」ということです。

井野 人間も高校生ぐらいになると、やはりそれぞれの個性というものが出てくるわけで、生徒一人ひとりの特色なり特長をうんと伸ばしてやるように考えないとね。

——世の中全体が多様化してきてますから子供も多様化して当然ですよ。個性的な人も出てこないといね。

井野 そうですね。何事にも興味を持つことが大切で、すべてに興味を失ってしまうことが一番恐いですからね。

——何となく今「シラケの世代」という感がありますね。

井野 だから「特色ある高校づくり」をスローガンに、それぞれの特長を出していただくよう各学校にお願いしております。これは、まずまずのすべり出しで順調にいったいと思っております。

——それは楽しみです。それから、いわゆる国際化時

代へ向けてはどんな方法を試みていらっしやいますか。

井野 ええ。青少年に広い国際的視野や豊かな国際感覚を身につけてもらうため、いろいろ行ってますが、特にユニークなのは英国人から英語を直接指導してもらうことです。現在、14の県立高校に20代の英国人教師が一人ずつ派遣されていますが、生きた英語が学べると生徒たちに喜ばれています。

——心と体を鍛えることにも力を注がれていますね。

井野 青少年の非行が問題になっていますが、個性と能力が伸びても、それを支える健全な心と体が必要で。運動部にせよ文化部にせよ若いエネルギーを発散できる活動をするのが大事だと思います。

申込み殺到で拡充されたユースセミナー

——サマースクールが好評ですがどんな点がアピールしているんでしょう。

井野 夏休みを利用して学校では味わえないような体験をする、また、生徒の興味や関心を伸ばす、ということを始めましたが、年々希望者が増え、夏休みだけでなく冬休み、春休みにも開講するので、その名も「ユースセミナー」と改称し、80講座を予定しております。スクールの内容はもちろんですが、仲間との交流が楽しいようです。閉講のときには、女の子なんか泣きながら別れていくんですよ。人と人とのふれあいの大切さでしょうね。

——教育長としての今後の抱負をお話してください。

井野 さきほど申しましたように、今年は県立高校に特色ある学科を4つ設置しましたが、中学生の動向を見ながらできる限り生徒の希望がかなえられるような学科を設置するよう努力したいと思います。やはり、高校に入ってからよかった、という実感を生徒一人一人にもってほしいのですし、また、学校の授業なりクラブ活動に生き生きと参加することが一番ですよ。そのために県民の皆さんにもいろんな面からのご協力をよろしく願います。

KOBE CONVENTION SPOT

●コンベンション都市・神戸の最新情報

商業界近畿ゼミ

KFM秋冬ショー

★今、商業の変革を探るとき、

商業界近畿ゼミナール開く

9月21日(水)・22日(木)の両日、神戸国際会議場、神戸ポートピアホテルにおいて「第14回商業界近畿ゼミナール」が開催される(主催・商業界近畿地区連合同友会)。

これは、ライフスタイルの変化にともなう消費者ニーズが大きく変わりつつある今、「めまぐるしく変化する現象面の底にある」本質をしっかりと見すえ、この「本質」に基づいた商業のあり方を追求したい(同ゼミナール運営委員長・松谷富士男・榎紅屋社長)との真剣な取り組みで開かれる。

△プログラム▽

21日11時・開講記念講演「変革のいま、商業人に何を望むか」(倉本初夫・商業界社長)、13時・第1講「時の流れを味方にした匠寿庵」(芝田清次・榎叶匠寿庵相談役)、15時15分・第2講「いよいよ売れる時代が始まった」(岡本久江・日本コシサルタントグループ員)、19時・

第3講「バネルディスカッション

「話題を生む若手経営者」(甘糟章・平凡出版編集局長、蟻田尚邦・アンリシヤルバンテイエ社長、井田保子・榎サロンドボーテヤスコ社長、大浦清一・榎紅堂社長、寺田千代乃・アート引越センター・榎社長)。



甘糟 章さん



寺田千代乃さん

邦光史郎さん



内藤国雄さん



邦光史郎さん

22日9時・第4講「地域密着こそこれからの商業」(下中登・榎シモナカ・マーケティング社長) 11時10分・第5講「プロとアマ」(内藤国雄・将棋九段)、13時30分・第6講「10年後の展望これから何が起るか」(作家・邦光史郎) 15時・第7講「新しい消費者像とは」(井関利明・慶応義塾大学教授) 17時・閉講式。

△連絡先▽ 榎紅屋 14回商業界近畿ゼミナール事務局 電話 3155 担当 田畑

★ユニバーシアードの

Tシャツをプレゼント

ユニバーシアード神戸大会のシンボルマークの入ったTシャツ(二千円)トレーナー(五千円)カバン(五千五百円)が発売された。



左上・Tシャツ、右上・トレーナー、下・カバン。新神戸駅構内のバス停前で販売中。

★愛読者10名様にTシャツをプレゼント/お申込みは、神戸市中央区東町113-1大神ビル7F月刊神戸っ子「Tシャツ」係までハガキで。締切りは9月15日。ハ発売元▽榎パン コンティエンタル 電話 21351011

★K・F・M 10月21日に秋冬ショー

コウベ・ファッショ・モデルスト(K・F・M)が、ショーを10月21日(金)に、神戸ポートピ



大西さん 市野木さん 藤本さん 砂川さん 山田さん 大里さん

アホテル併業の間で開く。テーマは、自然と蘇えれ「動物たちのカーニバル」。デザイナーは市野木江充子/砂川松枝/大里最世子/大西節子/藤本ハルミ/山田富紗子の6人。

第1回PM3:00~4:00 ¥3000
第2回ディナーショーPM6:30~8:30 ¥115,000 チケットお申込
みクチュールマーガレット 電話 078(242)56990

話題のひろば

<I>

「新国際都市」へ 力強くスタート

□神戸JC25周年記念式典開く



(写真右) 記念式典であいさつをする月岡神戸JC理事長、(上・右) 来賓として出席した榎本日本JC会頭、(同・左) 懇親会で乾杯の音頭をとる秋田神戸JC初代理事長、(下) 記者会見で神戸の印象を語るヘイグ氏と夫人。

社団法人神戸青年会議所(月岡清一理事長)は、七月に神戸市内で「SUMMER FORUM IN KOBE'83」を開催した。

これは今年25周年を迎えた神戸JCが、「平和と繁栄を基に、地域経済と国際性の創造—人づくりまちづくり」を主テーマとして開いたものだが、十八日には総仕上げとして、25周年記念式典などが行われた。

午後二時過ぎから神戸ポートピアホテルにて、先に公募をしていた空港問題論文の入賞者発表とシンガポール・チャンギ国際空港視察派遣団結団式、前米国国務長官のアレキサンダー・ヘイグ特別記念講演「協調と繁栄にもとづく国際平和とは」、25周年記念式典および五カ年事業発表、懇親会など多彩なプログラムがつづいた。

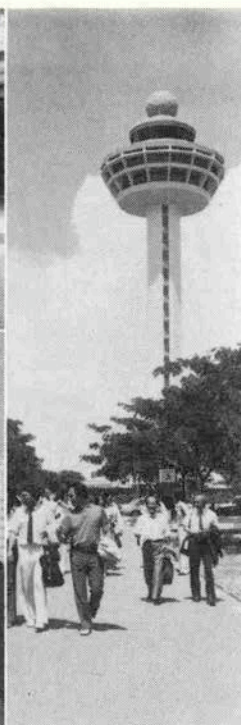
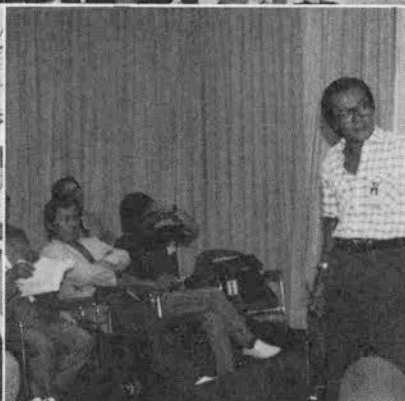
また、その夜、レストラン「トゥール・ドール」ではヘイグ夫妻の記者会見が行われた。その中でヘイグ氏は「神戸には一九五〇年に初めて来た。そのとき目にした神戸と現在とは大いに変化をしている。人工島も出来たし、将来は空港も出来るだろう。今、神戸はさらに国際性を高めようとしている。神戸の若いリーダーを見てみると、これからの将来は明るいという気持ちになる」と神戸への期待をのべた。

話題のひろば

<II>

□チャング空港／シンガポール／市民視察団

神戸沖空港推進に 決意を新たにす



(右)チャング空港の施設視察へ向う一行(上)神戸JCとシンガポールJCの交流(下・右)空港でレクチャーを受ける視察団(下・左)チャング空港コントロールタワーで視察

神戸青年会議所では神戸沖空港推進キャンペーンの一環としてシンガポールチャング空港市民視察団を編成し、伊賀隆神戸大学教授を団長に総勢35名が参加、7月28日から7月31日の4日間に亘り、チャング空港を視察した。一行には、神戸青年会議所が実施した、神戸沖空港懸賞論文に最優秀当選をした天津公宏夫妻も参加。神戸青年会議所は、月岡清市理事長、石丸鉄太郎副理事長、大月京一常任理事が参加。7月29日にシンガポール空港の施設を視察。午後にはコンファレンスルームにて、チャング空港の現況と未来計画について説明を聞き熱心な質疑応答が行われた。

また、神戸青年会議所はシンガポール青年会議所と姉妹JCであり、同日、夜は視察団とシンガポールJCとの懇親レセプションが行われ、賑やかに懇談が行われた。この会合ではシンガポールJC、STANLEY C. K. KOH 理事長、HENRY C. K. CHOG 直前理事長が出席して交流が行われた。

7月30日はジュロン工業地帯を見学するチームやコンベンション視察をするチームに分れシンガポール各地に分散した。7月31日、同視察団一行は伊丹空港に全員無事に帰着空港にて解散式が行われ神戸沖空港推進を誓い散会した。

嘉納純子の
FOODSルポ

ヘルシーな 生ドレッシングの発見 ●おいしさは、量より質の 「れんが亭」



私は贅沢が好き。と言っても、それはお金に任せて高級な物を買ったり食べたりするというのではなくて――。一杯のお酒をいかに良い雰囲気で楽しむか、ひとつの材料をどんな風においしく料理するか、つまり時間と手間をたっぷりかけた贅沢のこと。

だから野菜を洗ってただ刻んだだけのサラダだって、水切りとひと味違うドレッシングで最高のランチ。自分だけのオリジナルドレッシングを工夫したり、レストラン製の珍しいドレッシングを試してみたり、ね。

「れんが亭」のドレッシングはフレンチ、イタリアン、和風、中華に始まって、チーズ、ダッチと15種類もあって、なかには、今話題の天然ビタミンC入りものも。小サジ5杯ほどで、ビタミンCの1日必要量が摂取できるのだそうです。これは日本で初めてということ。



日本で初めて…
天然ビタミンC・E入り生ドレッシング

そう言えば「れんが亭」には、そんな日本で初めてのものがイロイロあって、「まず、ステーキをタレで食べるというのが、開店当時は画期的な事でした。その頃はみんなカラシでしたから。それにレストラン製の高級な生ダレを市販したのも、うちが最初です。サラダにかけるベーコン風味のチップもよそにはありませんね。肉を焼くスタッフが全員女性というステーキハウスもここだけです。」

山田社長は、なかなかのアイデアマンのようです。ドレッシングもタレも、他ならぬ社長自らの調合。「店で、従業員が帰ってから、新しい味にトライしてみるんです。午前3時くらいまでやっていることもありですね。満足できる味ができたなら、まず店でお客様に出しするんです。ひと口食べた時の表情やしぐさを見れば、長年のカンで、気に入っていたかどうかどうかわかる。そして評判の良かったものを次々に商品化しているんですよ」

驚いたのは、1本が1000円もする、焼肉のタレとしやぶしやぶのタレ。

「もちろん、これには世界一の材料ばかりを使っていますよ。パラグアイ産のゴマに純粋ハチミツ、甘露しようゆと言われる、日本でもわずかししか生産されない再生しょうゆ：今は量より質の時代ですからね」



れんが亭、株式会社サンエース社長、山田元一郎さん（左）を取材中の筆者



手づくりの味がグルメに人気、れんが〇のたれ

△れんが亭▽は、鉄板和紙焼きのキャッチフレーズでもおなじみですが、そのユニークな肉の焼き方も、山田社長の考案。

「徳川時代の食文化の文献にヒントを得たんですよ。元禄の相撲とりは馬肉を食べるのに、七輪にモチアミをのせて焼いてたんですが、それではせっかくの油がドボドボ下に落ちてしまう。そこで水にぬらした和紙をアミの上に敷いて焼いたというんですね。知ってますか。肉を焼く時は、肉汁が噴水みたいに吹き出している。肉がカチカチになってしましますよね。うちでは、牛肉のブイヨンを使いませた和紙を肉の上にかぶせて、肉

汁をもとに戻していただくです。食べてみると違いがわかりますよ」
神戸ばかりでなく、全国の主要都市に八れんが亭▽の名がひろまり、石原裕次郎さんなどもこのオリーブ油100%ドレツ



れんが亭ファンには若いカップルも多い

シングのファンなのとか。チャレンジ精神旺盛な山田社長、次はテイクアウトの洋風お惣菜に心魅かれていくそうです。

れんが亭／神戸市中央区下山手通2丁目5
— 5 — ☎ 078-331-7168
営業時間 午前11時30分～午後9時

いつも真心をこめて



見知らぬ土地で、見知らぬ人との出会い。
そして、心のふれあい。いつまでも残る旅の
思い出……。

楽しい旅のプランづくりをお手伝い致しま
す。ハネムーン、家族旅行、グループ旅行な
ど、海外、国内旅行のご相談は(株)MOAコ
ーベツリストへ。

兵庫県登録第134号・日本国有鉄道団体取扱店

(株)MOA コーベツリスト

〒650 神戸市中央区元町通7-1-6

TEL.078(371) 0080 (代)

こんにちは赤ちゃん



森 睦子ちゃん／芦屋市清水町

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大柵町1番18号

芦屋保健所東隣

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

経済ポケット ジャーナル

★「東京セミナー」開催

東京に店舗をもつ神戸市内の専門店が構成する東京出店専門店懇談会が、7月6日に初の東京セミナーを開いた。同会には31社が属しており、神戸セミナーはこれまで5回催している。

世話人代表の永田良一郎永田良介商店社長ら一行は午前中、西武食品館、ハピタ館を見学、流通の現状を視察した。午後から東京商工会議所で、立正大学教授



西武食品館を見学中

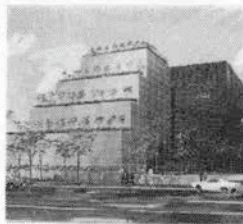
の服部銑二郎氏と鈴木義雄鈴屋社長の講演を聴いた。服部氏からは東京の盛り場のもよう、鈴木氏から専門的経営のあり方を学んだ。



★シャルレ、新社屋が

9月22日に竣工

インナーウェアのシャルレの新社屋が9月22日、ポートアイランドのファッショントアウンで竣工する。当



シャルレの新社屋

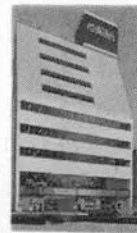
日はポートピアホテルに、約950名のお客様を招き同社社員約250名とともにセレモニーをする予定。

同社の池田総務部長は「新社屋の地に自社の流通センターも建設していたんですが、予想外の業績の伸長に、センターの規模が小さいと方針変更したんです」とうれしい誤算を語るが、急成長を続ける同社ならではのエピソードといえる。

★竹馬産業株式会社、本社

改装と東京に新社屋

繊維専門商社の竹馬産業は、今年2月で創立80周年を迎えたが、その記念事業



東京支店の新ビル

として、昨年8月から東京支店の新社屋の建設を進めてきたが、今年8月31日に

千代田区神田須田町に完成新社屋は9階建て、延べ3200平方メートル(約900坪)。これは旧支店に比べ床面積で4倍の規模になる。完成後はテキスタイル、アパレルの関連企業も同居する。また神戸の本社の外観も改装、約5000万円をかけ、シックに「変身」。更なる飛躍を期待。

★KOBEOフィスレディ★

笠井英美子さん(24)

〈神戸三星堂〉



武庫川女子大学薬学部を卒業、入社して2年目。医薬品流通の同社において、営業マンやドクターに情報を提供する中核的役目を早くもこなす。「家庭的で働きやすい職場です」と仕事に楽しそう。歌と書道が趣味。書道は趣味の域を越え準師範の実力。男性は抱擁力のある、俳優の勝野洋タイプが好みの神戸っ子。

★神戸シューズ卸見本市

ケミカルシューズの秋冬

物新製品を展示した、第27回秋の神戸シューズ卸見本市が7日20、21日の両日にわたって神戸国際展示場で催された。同見本市は神戸市内の卸業者33社が、全国の百貨店、スーパー、靴小売専門店約3千店を招待して行われたもの。



坐りこむのは靴ならではの

最近、足元も服装だといふ感覚で、トータルファッションでとらえる傾向が強そう。入場者3千人。商談の成約10億円という。

仲人は阿呆らしいやら、 情けないやら



■出席者

和田 邦平〈甲南大学名誉教授
兵庫県立歴史博物館長〉

田中 國夫〈関西学院大学社会学部教授〉

細川 町子〈料理研究家〉

直原美那子〈朝日日本ライニング工業代表取締役〉

★こんなお見合、あんな出逢い

和田 最初の仲人はね、25年前です。その仲人をした2人の息子さんがこの春大学を卒業しました。

甲南大学に38年間勤めましたが、初代の学長、荒勝文策さんが御父兄に甲南のお嬢さんを紹介してくれないかと申し出られたとき、それなら「和田の所へ行け」というんですわ。いわゆる学長お墨付きを頂戴したわけですね。ゼミが共学だったし、これは田中先生の方がとも思いますが、古美術研究会のクラブの顧問をしていたり、テニス、陶芸の関係でいろいろお世話させていただきまして。まあ25年間に、平均して年に2つはさせていただき



和田 邦平さん

いてますね。

田中 私は30組か40組ぐらいじゃないでしょうか。多いときは一日にダブルヘッターでやったりとかね。大阪と宝塚とかね。スピーチだけなら京都で3回というのもありましたね。

私の場合は男の教え子の媒酌が多いですね。女の子から依頼されたときは「あんたの旦那さんの系統でした方がええよ」と言うて断りますね。特別の場合は除きますが。両方教え子のときはコミでやればええいうことですが（笑）。最近はずいぶん、クラス同士が増えていますね。

和田 また周囲の友情がカップルを育てていますね。ですから友情に支えられてゴールインするケースが多いですね。そういう意味では爽やかです。

細川 私は先生方みたいに、たんとしておりませんが。だいたいお料理に来ているお嬢さんをご紹介するぐらいです。さっき先生がおっしゃったように、このごろはお友だちが仲をとりに来てね。その後結婚するときはやっぱりお仲人がいらいますでしょ。そこでお仲人の役をさせてもらうことですね。実際に働くのは友達なんですわね。私なんか直接この人がいはるからいうて薦め



田中 國夫さん

たりしたのは少ないですね。そのうちの一つを紹介します。

技術系の大学院を出てアメリカに4、5年行ってこられた男性でしたが、日本に帰ってきたらもう30歳そこ



細川 町子さん

そこ。お嫁さんが欲しいということで、それもお料理のできる人が欲しい、それで私のところへいっぺん行かしてくれへんかと言われましてね。でもお嫁さん探しに来るとはみんなに言えないから、お昼をこちそうするといっ

て呼んだわけです。そこであの子がいい、となって、結



直原 美那子さん

局まどまったんです。おかしいのは、そこはほとんど独身の女性ばかりでしたけど、一人だけ奥さんがいらしてね。その人がいいと言わはってね。「駄目、あの人は奥さんです」(笑)。それなら、この人や、いうて独身の子とまどまったんです。

直原 今年の5月にお見合いさせたときの話ですけど、意志のはっきりした坊ちゃんですね。相手の女性と4回会ってはっきりした返事がもらえない。そこで「4回会って返事がもらえないのなら結構です」ときっぱり断りまして、次にお見合いさせた子と結婚しました。女の子はただ何となく会っているケースが多いですから、男の子のはっきりした意志が左右しますね。

細川 男性が積極的な方がまどまりますね。女性が積極的になると男性は身を退く感じで怖がりますからね。

和田 最近男性が振られるケースも多いですけど(笑)直原 私の知り合いで大学を出て、いい会社で勤めている人がいるんですが、あの女性は背が低いから駄目、もっと美人でないと駄目、といっているうちに10年が経ってしまっただけですね。すると結婚の相手がだんだんいなくなってしまう、今度は自分が振られるようになってしまったんですね(笑)。年のことなんか気にしない女性をやつと現われて、現在進行形でですけど、どうなりますることやら…。

細川 うちの料理の女の子ですけど、三十歳を超えて焦っていたんですね。「いい人が現われるから年齢なんか忘れないさい」と言ったら「わかりました。開き直ります」ということですね。そしたら、しばらくして相手が決まりましたね。相手のことを聞くと、向こうも男のグループで最後に残った人でしてね。二人とも「早よ結婚する人はアホや」いってね。ルンルン気分なんです。残り福といいますが、二人とも大人同士ですし、私の目から見ても最高のカップルでした。だから、私は年齢なんか気にしなくていいと言ってるんです。

田中 私もお見合の席に立ち合ったことがありますけど

あれは難儀ですね。かなわんね。私は大学で男女関係を見ていますから、全然異質な世界でしてね。

日本古来の紹介の儀式として、おもしろいし、充分理解するし、大いに有効だとは思っていますが、あまりなじめないのが正直な気持ちですね。

うちのゼミでは五月の連休の頃に、現役、OBを含めた大パーティをやるんですよ。以前は相楽園で、今は青少年会館や勤労会館でやっていますが、約二百人ぐらい集まりましてね。そういうパーティやら、ある日突然、教え子がぞろぞろ家に二十名ばかり集まってくるのやら……。私の知らない間に、夜の八時から私の家に集合することになっていたりしてね。

和田 田中パーティは大変有名ですからね。

田中 ワイワイいうのが好きなもんですから(笑)。まあ、そういうパーティや家で、誰それがゼミの女の子を好きやからということで、デートの台本を作ったり、アツト驚く結婚宣言をされたりというのがありますなあ。

和田 ある夜のことで、家に帰りますと四年生のゼミの学生から電話がかかってきまして「これから伺ってよろしいですか?」と言うんですなあ。何事かいな、と思ったら、これがゼミで知り合った二人が結婚したいから仲人をしてくれというんです。

「和田ゼミに珍事が起こりました」と言って二人がやってきましたけど。

★成功するデート、失敗するデート

田中 私の家にも二人で訪ねてきて、どうしても女の子が「ウン」と言わないから「先生頼みますわ」ということでね。私も「ウン言え、ウン言え、どや、もうええ加減にウン言え」いうて押したことありましたわ(笑)。

また、ゼミでアツと驚く宣言をしたカッパルのデートの話の聞いたらねえ、ゼミの研究館は靴をスリッパにはきかえるんですね、きちんと並べて靴を脱ぐようになっているんですが、その二人は靴をちよつと斜めにするこ

とによって、デートの場所を決めていたんですね。右三十度なら図書館、左三十度なら水源池というふうに。ところがある時、いつまでたっても相手が来ない。おかしいなと思っていたら、実は後から来た者が靴がゆがんでいるからとなおしてしまっただけですなあ(笑)。靴だけはデートの合図にしたらいかん、と言うてました(笑)。

直原 切符一枚でご破算になったデートがありました。お見合が先に進みまして、デートになったんですね。映画を見て、食事をして、お茶を飲み、話はずみ、さて帰る段で、駅で男性が切符を買ったんですが、自分の分だけしか買わなかった。それまで映画代、食事代、お茶代全部男性がお金を出したんですが、切符は自動販売機を指さして「ここだよ」と言っただけだったそうです。それまでとても楽しかったのに、急に気持ちが醒めたとかでご破算です(笑)。

和田 きのおね、私の卒業生から電話がかかって来ましてね。どんなデートをしてきたのか、ちよつと聞いてみたんですよ。するとね、まず職場を見させたというんですね。それから、相手の家まで送ったりしますわね。そのとき、どんなに晩くてもお母さんが料理をして、食事をとったというんですね。どちらの家へ行っても、必ずそうしたというんですね。こういうつき合いは稀なんですよけど、成功率は高いと思いますね。

田中 ゼミなんかでも友だちがサポートしている組はうまいことゴールインしますね。反対に「あの二人あかんわ」となるとみんなでつぶしにいたりしてね(笑)。

実際、友だちが祝福しない組はうまいこといきませんね。直原 お見合いの後、はっきりしない場合がありますわね。そういうときは親が方向づけをしてやる必要があると思いますね。ちよつとしたことで「あのいいやわ」と言う、「そんならやめとき、やめとき」という親が多いでしょ。お世話するときは、そんなにちぐはぐな人を選んでないんですから、「あの人は髪が薄いからいやわ」言うても、「でも気立てはいいから」と親が押し

てみるとかね。相手が背が低ければ「道の低い所をあなたが歩けばいいじゃないの」なんて私なら言いますけどね（笑）。心遣いが大切や思うんですけどね。

和田 そう、心遣いですね。デート中はお互い向かい合っているわけ。結婚したら今度は同じ方向を向いて行きなさいということですね。

★珍しい結婚式や新婚旅行

和田 ちょっと変わった結婚式では、今の薬師寺住職の高田好胤。彼は私の愛弟子でして、私の町内の旧家の娘さんを紹介して、私が仲人をしました。結婚式は奈良の薬師寺の東院堂でした。そこの観音さんの前に座りまして仏式結婚をしました。興味深いのはお坊さんも三三九度をするんですよ。お坊さんがですよ。そしてね、エングージリングの代わりに珠数をかわすんですよ。その後、全員で般若心経をあげたんです。これは珍しい結婚式だと思いますね。

細川 私の方では、つつましかで心打たれる結婚式が



ありましたね。二人ともまだお金がないからということ、私の家を会場にして、来て欲しい親類だけ呼び、お料理は私がこしらえてという段取りで、二人が自分達流に作った誓紙を読みあげ、みんなで拍手して婚姻届けを出したというのがありました。写真は近所の写真屋さんを出して、うちの庭で撮りました。経済的で、とても素敵な結婚式でした。

田中 私の方はちょっとメチャクチャというか…。私のゼミの男の子と女の子が結婚するゆうんで、媒酌人を頼まれたわけですよ。どちらも可愛がっていた子なんやけど、女の子から「先生に媒酌してもらおうのが夢やったんですわ」「なに、わたしはお前を嫁さんにするのが夢やったんや」というたりして、みんなに「わたしは今からこの二人を引き裂く会の会長になるからな」と宣言したわけですよ（笑）。それからホテルで結婚式があって、私も型通りの挨拶を済ませたわけです。でもそこに出席しているのはゼミの連中が随分いるわけで、まあコンパみたいなもんですわね。そしたら大学院の奴がいきなり立って、「緊急挨拶であります。何を隠そう、そこに座っている媒酌人の田中先生は、この二人を引き裂く会の会長であります」と言うたもんやから、みんなワーツ（爆笑）。変わってきたというたら変わってきましたね。タブーの言葉が風化してきたというか。

ある人のスピーチでしたけど「わたしは長い経験があるけども、横に座っているうちのおばはん、このおばはん死んだらええと、わしは何べん思ったかしれへん。これが夫婦というもんや。おまはんも、横にきれいな人が座つとるけど、こんな女死んだらええと、こう思うてや」と一人前になるんや。挨拶終わります」。ものの一分三十秒（笑）。だからだと「仲良うやりや」を繰り返すよりよっぽど実があると思いますね。

直原 教会で式をしましてね。その後、会費制でスナックで披露宴しまして、それから三千円の会費でバスを借り切って、東北の郡山までみんな出かけたんですね。

ところがそれが新婚旅行なんですわ。

和田 えっ新婚旅行なんですか。

直原 そうなんです。ホント、びっくりしました。大学を卒業したばかりの結婚でしたから、大学の友達が三十人ばかりと、御両親や、私たち仲人も行きました。

和田 御両親やお仲人さんまで一緒ですか？

直原 ええ。いい温泉場でしたし、印象に残ってます。

でも、その子は一番親孝行した人と違いますか。お金も会費制やから親に負担かけてませんもの。

細川 ホントに新婚旅行についていくというのがあるんですよね。それもね、新郎新婦が淋しいから一緒に行こうというてね。それで実際に新婚側の友達四人が、ハワイまでついていったんですよ。

一同 ヘー。

細川 そしたらね、その四人が飛行機に乗るでしょ。バックだから周りはアベックばかり。ハワイへ行ったら行ったで手に手をとったアベックばかり。「私らもう二度と一緒にいかへんわ」と言うてました(笑)。

和田 男性の組も一緒について行っとったら、刺激を受けて新しいロマンスができたかもしれないなあ。

田中 新婚旅行についていくという話は聞いたことがなかったですね。

★仲人はホンマしょうもない役

細川 結婚にも色々ありますけど、お医者さんの奥さんになりたくてなった人と、手鍋下げてもという人を、私知っているんですよ。

お医者さんの場合ですけど、とにかくお医者さんの奥さんになりたい一念でね。それで、お医者さんの助手になれるように頼んで、先生につくわけです。そして教室周辺でいつもうろちして、うちで習ったケーキを持っていて、みんなにサービスこれ努めて、自分に与えられた仕事を果たしていたわけです。そして遂に歯医者さんと結婚しました。こういう分野の人と結婚しようと思

うとそこまでやって結婚するんですね。

それから手鍋下げの方ですけどね。好きで結婚したんですよ、旦那さんが芥川賞を狙ってるんですよ。だから全然お金にならなくてね、彼女の方が働いて子供も育てているんですよ。それでもとにかく貧乏覚悟の上です、と言ってね。けなげというか。旦那さんは、賞が目前にあると思っているわけね。奥さんは、いつになるかわからへんと思っているんですよ。ホントにけなげな人が居るんですよ。

医者さんの立場を実現してしまう人や、手鍋下げてもの人や、今の若い人もさまざまですね。

それにしてもお仲人というのはホントに大変ですね。昔から言いますわね。お仲人いくつかしたら、自分が結ばれたご恩返しができるか言いますわね。私はご恩返しは済んでいると思いますけど、お仲人してできたカッブルが楽しみ、というのが実感ですね。

和田 それから仲人をしていると御縁が重なるということがありますね。三人の兄弟の仲人を次々にしたことがありましたしね。

直原 ご縁というのはありますね。私も二人の兄弟のために世話したことがありましたものね。

和田 仲人というのは世話好きでなかったらできませんね。我々が出ていって出会うチャンスの手助けをしたりすることなんです。大事なのは本人たちの納得ということなんです。さらに親代わりとしての責任もあるわけです。

細川 しかし、しょうもない役ですよ(笑)。

和田 そうです、影の役ですし。

直原 そうですね。

細川 気ばかり、もんでねえ。うまいこといったと思つたら二人は二人でヒューとね(笑)。阿呆らしいやら情けないやら。式に出たら出たらで、窮屈ですしねえ、しんどいだけです。それでも仲人がいないと皆が困る役でもありますね。

★簡潔で素敵なスピーチを

直原 スピーチの長いのはホントに困りますね。

田中 スピーチとスカートはいつそ無い方がいい。短いいんじゃなくて、いつそ無い方がいい（笑）。

細川 それに上から順番にスピーチというのも困りますね。

和田 本人も全然知らない、親の関係が主賓になったりしてね。

田中 商売をされている人とか、中小企業の社長さんとかは多いですね。取引先や取引銀行の人がズラーとね。特に大阪方面の商家の子供の場合は最悪やね。

和田 冒頭に「新郎新婦には今日初めてお目にかかりますが……」というのがあったりして（笑）。

田中 私のスピーチは本人に言うてきかすようなことは一切しません。本人たちは上の空なんやから。私の狙いはご両親。新郎のご両親に「おたくの息子さんはこんなに素敵な人だったよ」と述べ、また新婦のご両親に「あなた方の娘さんが嫁ぐ相手はこんなに素敵な人なんです」と語りかけることを主眼としています。やっぱり、昔教えた教師でないと言えないような角度から話さないよね。

しかし、何がイヤと言って、プロの司会者を雇ってお客を泣かそうとしたりする演出は嫌いですね。

直原 楽しい結婚式にお涙頂戴はいらんと思いますね。

細川 私、花束贈呈が嫌い。あれ、わざとらしくて。

直原 音楽にしても明るいBGMをかければいいと思うんですけどね。

和田 いちがいにいいとも悪いとも言えないけど、時代なんやろね。

★若い人たちへのアドバイス

細川 若い人たちへのアドバイスとしては、早とちりをせずによく選んで下さいということですね。

和田 心が心を迎える結婚が大事や思いますね。今日、新しいお父さん、お母さんができたんですから、親思いの心を倍にして大切にして下さい。また、ただ単にマイホームでなくって、男性と女性が一人ではできないことを、2人の共同の力でなし遂げて、少しでも世の中のために尽くしてほしい。そうなれば私は改めて5年先、10年先におめでとうと言いたいですね。

直原 信頼できる結婚をしてほしいですね。特に男性の方はそうだし、またお嬢ちゃんの方は余り世間を知らん間に結婚する方がいいんじゃないかと思っています。少しでも早い方がと思いますね。

もう随分前でしたか、お見合いをした際、男性の靴下が破れているとかで、お嬢ちゃんが断わってらしたんですよ。その女性は銀行勤めでして、いつもきれいな格好の人ばかり見てらしたから。それから一年程して、お嬢ちゃん側から「あつかましい話やけど、もういっぺん、あの人を紹介してくれへん」と頼まれました。お嬢ちゃんが、その一年に10人ほどお見合いして、その人がまじめなええ人やわかったんですね。彼もまだ独身だったから、うまいこときましたけど。

変に目が肥えて縁遠くなるよりは、少しでも早い方がいいと思いますね。もちろん例外もありますけどね。

田中 結婚いうものは、世の中にええ事ばかりあるものではないという一番ええ見本や思います。世の中にこれほど難儀で、馬鹿らしい、アホみたいなもんはないというのが夫婦で、今はわからんやろけどもいざれわかったきがくる。そない思うてスタートせえいうのが一つやな

二つめは、妻と母と女のバランスをどうとるかで女の一生の値打ちが決まるということですな。多くの女が母になってしまふでしょ。すると妻というウエートが下がる。ましてや女のウエートも下がっていく。どんなに子育てが忙しくても、女としての自分をいかに努力して高めていこうとするか。その辺の知恵が、女の深みと美しさになる。そのことを忘れたらあかんと思いますね。